



2025年 5 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社イー・ロジット
代表者名 代表取締役会長 児玉 和宏
(コード番号：9327 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 常務執行役員 池田 忠史
(TEL. 03-3518-5460)

株主提案に関する当社取締役会意見に関するお知らせ

当社は、2025年 5 月 12 日に「株主提案に関する書面受領のお知らせ」で公表いたしましたとおり、当社の取締役であり株主でもある角井亮一氏（以下「提案者」）より、2025年 6 月 27 日開催予定の当社第 26 回定時株主総会（以下、「本株主総会」）における議案として、取締役の選任及び監査等委員選任に関する株主提案（以下、「本株主提案」）を行う旨の書面を受領しておりましたが、本日開催の当社取締役会において、本株主提案に対する当社取締役会の意見について、株主提案者を除く取締役及び監査等委員 7 名中 6 名により、本株主提案に反対することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

2025年 5 月 12 日開催の当社取締役会において、会社提案又は提案者から本株主提案を取り下げる前提で妥協案として提起されていた独自の会社提案（以下、「角井代替案」）のいずれかを選択する協議に参加取締役及び監査等委員 8 名で行ったところ、会社提案賛成者 5 名、角井代替案賛成者 3 名（提案者本人含む）という結果となり、会社提案が取締役会で採択されたことを受けて、株主提案者が本株主提案を正式に提出し、当社は正式に受領したものです。

なお、本会社提案、角井代替案の取締役候補者につきましては別紙 1 に記載のとおりであり、角井代替案については、株主提案から取締役である提案者自身も経営責任を取り、取締役候補から外れる代わりに、当社社員 1 名（赤嶺栄治）を取締役候補に加え、株主提案の趣旨である当社の大株主である G Future Fund 1 号投資事業有限責任組合の実質的な支配者であるジーエフホールディング株式会社から当社の経営に参画している当社の現代表取締役会長児玉和宏、及び社長執行役員の竹内正弘について取締役候補者から除外するという主張は残したものでした。

記

I 株主提案の内容

1. 議題

(1) 第 3 号議案

取締役（監査等委員である取締役を除く。）4 名選任の件

(2) 第 4 号議案

監査等委員である取締役 2 名選任の件

2. 議案の内容

別紙 2 「株主提案の内容」に記載のとおりであり、株主提案書面の該当記載を原文のまま掲載しております。

II 株主提案に関する当社取締役会の意見

1. 取締役（監査等委員である取締役を除く。）4 名選任の件

(1) 当社取締役会の意見

取締役会としては、本株主提案に反対いたします。

(2) 反対の理由

(i) 会社提案による経営体制により経営計画を遂行することが当社の企業価値最大化に繋がること

提案株主は、本株主提案の理由の一つとして、資金調達が困難であり、会社の資金繰りの困難さは解決しないと主張しておりました。

しかし、会社提案の人員は当社のコア事業である物流業界の経営に長年従事してきた候補者と今後の成長領域であるデータセンター事業を起業した若手候補者が含まれており、コアコンピタンスを保ちつつ、成長領域にも挑戦できる布陣である他、その資金を支えるための資金ハンドリングについて、社外取締役として現任の金融業界の企業の経営者が含まれることから企業価値最大化に向けた取り組みとしては適切な選択だと考えております。

(ii) 会社提案の取締役候補者による取締役会が最適な構成であること

当社は、取締役の選任を行うにあたっては、次の基準を満たす幅広い多様な人材から選定することを方針としております。

- ・物流事業者としての社会的使命を十分に理解し、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資する豊富な知識・経験を有すること
- ・優れた人格、見識、能力及び高い倫理観を有すること
- ・独立社外取締役については、当社の定める「社外役員の独立性に関する基準」を満たし、かつ、以下に定める役割等を果たすこと
 - a 経営の方針や経営改善について、自らの知見に基づき、当社の持続的な成長を促し中長期的な企業価値の向上を図る観点からの助言を行うこと
 - b 取締役会の重要な意思決定を通じ、経営を監督すること
 - c 当社と関連当事者との間の利益相反を監督すること
 - d 他の役員及び支配株主から独立した立場で、少数株主をはじめとするステークホルダーの意見を取締役に適切に反映させること

上記独立社外取締役に厳密な意味で該当する者は今回ご提示させていただいた社外取締役候補者の中にはおりませんが、当社が監査等委員設置会社に移行したことを受けて、独立性の担保は監査等委員により十分可能であると考えております。この度の、会社提案の候補者は当社の事業成長に焦点を当てたもので、十分に適切な構成であると考えます。

(iii) 提案株主による取締役候補者が選任された後における当社の経営方針が不明であること

株主提案の取締役候補者は、会社提案に含まれ、経営管理畑に通じる池田忠史氏とA Iやデータセンター等成長事業に強みを持つ花島晋平氏を除き、角井亮一氏が上場後に低下した業績を立て直せるかが未知数であること、平田恭平氏の会社の事業が当社とのシナジー効果が不透明であることから、物流の事業経験を持つ強い布陣ではないことから経営方針が不透明であると考えられます。

したがって、当社取締役会としては本株主提案に反対いたします。

2. 監査等委員である取締役2名選任の件

(1) 当社取締役会の意見

取締役会としては、本株主提案に反対いたします。

(2) 反対の理由

(i) 会社提案による経営体制により監査体制を構築することが当社の適切なガバナンス及びコンプライアンスの担保に繋がること

提案株主は、本株主提案の理由の一つとして、専門性を持つ監査等委員の拡充を主張しておりました。しかし、現任の監査等委員（任期2年で現在任期中）3名は、物流企業の管理部門及び役員経験者、弁護士、公認会計士などバランスが良く配置されており、それ以上の必要性はないものと考えております。必要以上に人員を増加させる必要性はないものと考えます。

(ii) 株主提案の監査等委員候補者への懸念点

秋元氏は視野が広く、これまで長年当社の社外取締役でしたが、角井氏と同様に社外取締役とはいえ業績への経営責任はあるものと思料いたします。また行木氏は、銀行出身で計数に明るいものの、銀行と物流企業である当社との業界の隔たりもあり、適切な監査を実施できるかが未知数でもあり、懸念点が残る布陣だと考えます。

したがって、当社取締役会としては本株主提案に反対いたします。

会社提案及び会社提案に対する角井代替案

<会社提案>

取締役候補者 6 名

候補者 番 号	氏 名 生年月日	略 歴、 当 社 に お け る 地 位 及 び 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所 有 す る 当 社 の 株 式 数
1	再任 こ だま かず ひろ 児 玉 和 宏 1966 年 8 月 1 日	1992年 1 月 ジーエフ(株) 入社 1996年 9 月 同社 取締役 1999年 1 月 同社 常務取締役 2003年 11 月 同社 代表取締役社長 2018年 7 月 同社 取締役会長 (現任) ジーエフホールディングス(株) 代表取締役 会長兼社長 (現任) 2024年 9 月 当社社外取締役 2025年 2 月 当社代表取締役会長 (現任)	一株
(取締役候補者とした理由) 児玉和宏氏は、主にアパレルに関する物流事業を中心とする大手グローバル流通企業の特株会社にてグループ全体の指揮を執っており、企業の経営者として豊富な経験と高い見識・能力を有しております。また 2024 年 9 月から当社社外取締役、2025 年 2 月より当社代表取締役会長に就任し、経営の改善に取り組んでおり、引き続き取締役として同氏の持つリーダーシップを通して、当社のさらなる成長と企業価値の向上に貢献できると判断し、取締役候補者いたしました。			
2	新任 たけ うち まさ ひろ 竹 内 正 弘 1974 年 5 月 15 日	2000年 9 月 アクセンチュア(株) 入社 2004年 4 月 ワールド・ロジ(株) 入社 2012年 8 月 ジーエフ(株) 入社 2024年 1 月 (株)プロレド・パートナーズ 入社 2025年 1 月 ジーエフ(株) 入社 当社出向 執行役員 2025年 2 月 当社社長執行役員 (現任)	一株
(取締役候補者とした理由) 竹内正弘氏は、当社の現任社長執行役員であり、当社のフルフィルメント事業に精通しているほか、物流企業における営業部門において新規顧客開拓実績を有し、部門のマネジメント力にも秀でております。当社はその経験・能力を高く評価しており、同氏が取締役に選任された場合の役割として、物流企業との連携の推進、新規顧客開発、理論的な経営手法に基づく会社組織の再構築を行っていただくことが期待されるため、取締役候補者いたしました。			
3	新任 いけ だ ただ ひみ 池 田 忠 史 1969 年 8 月 14 日	1992年 4 月 伊藤忠商事(株) 入社 1997年 4 月 ITOCHU INTERNATIONAL INC. 出向 2000年 10 月 (株)日本総合研究所 入社 研究事業本部企業革新クラスター長 2006年 2 月 (株)スタートトゥデイ (現 (株)ZOZO) 入社 取締役 CFO 経営管理本部長 2009年 8 月 (株)マーキュリー 入社 取締役コーポレート本部長 2011年 6 月 (株)コルジス 社外取締役 2017年 4 月 (株)オムニスタイル設立 代表取締役 2024年 9 月 当社入社 執行役員 2024年 10 月 当社常務執行役員 (現任)	一株

	(取締役候補者とした理由) 池田忠史氏は、当社の現任常務執行役員であり、当社のフルフィルメント事業に精通しているほか、商社での海外経験、また国内トップシンクタンクでのコンサルティング等の経験や上場企業のCFOを務めるなど、新規事業育成、事業創造、事業連携、管理部門運営等に高い知見と実績を有していることから、当社の取締役として安定した組織運営と当社とシナジーを発揮するパートナーとの新規事業開発の職務を適切に遂行いただけることが期待されるため、取締役候補者となりました。		
候補者番号	氏名 生年月日	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 当社の株式数
4	新任 あか みね えい じ 赤 嶺 栄 治 1976年2月4日	1998年 4 月 日本通運(株) 入社 2013年 10 月 同社 3PL 部 課長 2017年 9 月 同社 アマゾン首都圏事業所川越センター所長 2020年 7 月 同社 アマゾン首都圏事業所久喜センター所長 2022年 4 月 当社入社 運営グループ グループマネージャー 2022年 5 月 当社運営部長 2023年 4 月 当社執行役員 2024年 10 月 当社常務執行役員 (現任)	一株
	(取締役候補者とした理由) 赤嶺栄治氏は、当社の現任常務執行役員であり、当社フルフィルメント事業に精通しており、長らく国内トップの上場物流企業幹部として世界的物流企業の現場管理・運営に従事してきたほか、事業アライアンス面での豊富な経験を有しております。当社の取締役としての職務を適切に遂行いただけることが期待されるため、取締役候補者となりました。		
5	新任 はな しま しん べい 花 島 晋 平 1991年5月8日	2012年 4 月 (株) アーツ&カルチャーマネジメント 入社 2015年 4 月 (株) 京王興産 入社 2021年 3 月 BM Investment(株) 設立 代表取締役 (現任) 2022年 3 月 (株) CANVAS 設立 代表取締役 (現任) 2023年 5 月 生成 AI 活用普及協会 理事 2023年 10 月 株式会社 Gate keeper 設立 代表取締役 (現任) 2024年 2 月 情報経営イノベーション専門職大学客員准教授 2025年 1 月 株式会社 Sales Rep 設立 代表取締役 (現任)	一株
	(取締役候補者とした理由) 花島晋平氏は、AI 及びデータセンター事業に専門的知見を有しており、当社のフルフィルメント事業及び新規事業に対して的確な助言及び経営判断をしていただくことが期待でき、当社の取締役としての職務を適切に遂行いただけると判断したため、取締役候補者となりました。		

候補者 番 号	氏 名 生年月日	略 歴、 当 社 に お け る 地 位 及 び 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所 有 す る 当 社 の 株 式 数
6	新任 鈴江正幸 1972 年 3 月 2 日	1996年 4 月 大和工商リース(株) 入社 2005年 3 月 (株)ディーシー・クリエイト取締役 (現任) 2019年 5 月 (株)ソウデンコー(現 トラストアップ(株)) 監査役 2023年 12 月 トラストアップ(株) 代表取締役 (現任)	一株
	(社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要) 鈴江正幸氏は、これまで金融業界においてリース事業やファンド事業において豊富な経験と実績を有しており、現在もファンド組成による企業への出資事業、M&A 事業、コンサルティング事業を運営する企業の代表であり、企業の経営者として豊富な経験と高い見識・能力を有しております。当社はその経験・能力を高く評価しており、同氏が社外取締役に選任された場合の役割として、事業の金融面での支援、ファイナンス面でのアドバイスを行っていただくことが期待されるため、社外取締役候補者いたしました。		

<会社提案に対する角井代替案>

取締役候補者 4 名

候補者 番 号	氏 名 生年月日	略 歴、当 社 に お け る 地 位 及 び 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所 有 す る 当 社 の 株 式 数
1	新任 いけ だ ただ ふみ 池 田 忠 史 1969 年 8 月 14 日	1992年 4 月 伊藤忠商事(株) 入社 1997年 4 月 ITOCHU INTERNATIONAL INC. 出向 2000年 10 月 (株)日本総合研究所 入社 研究事業本部企 業革新クラスター長 2006年 2 月 (株)スタートトゥデイ (現 (株)ZOZO) 入社 取締役 CFO 経営管理本部長 2009年 8 月 (株)マーキュリー 入社 取締役コーポレート本部長 2011年 6 月 (株)コルジス 社外取締役 2017年 4 月 (株)オムニスタイル設立 代表取締役 2024年 9 月 当社入社 執行役員 2024年 10 月 当社常務執行役員 (現任)	一株
		(取締役候補者とした理由) 池田忠史氏は、当社の現任常務執行役員であり、当社のフルフィルメント事業に精通しているほか、上場 企業の CFO を務めるなど豊富な経験を有していることから、当社の取締役としての職務を適切に遂行いただ けると判断したものです。	
2	新任 あか みね えい じ 赤 嶺 栄 治 1976 年 2 月 4 日	1998年 4 月 日本通運(株) 入社 2013年 10 月 同社 3PL 部 課長 2017年 9 月 同社 アマゾン首都圏事業所川越センター所 長 2020年 7 月 同社 アマゾン首都圏事業所久喜センター所 長 2022年 4 月 当社入社 運営グループ グループマネー ジャー 2022年 5 月 当社運営部長 2023年 4 月 当社執行役員 2024年 10 月 当社常務執行役員 (現任)	一株
		(取締役候補者とした理由) 会社提案と同様	

候補者 番 号	氏 名 生年月日	略 歴、 当 社 に お け る 地 位 及 び 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所 有 す る 当 社 の 株 式 数			
3	新任 ひら た きょう へい 平 田 恭 平 1988 年 8 月 16 日生	2007年 4 月 ヤマトホームコンビニエンス株式会社 入社	611, 200 株			
		2010年 ヤマト運輸株式会社 入社				
		2013年 12 月 ヒップスタイル株式会社設立 代表取締役 (現任)				
		2016年 1 月 ヒップスタイルロジスティックス株式会社 (現 ヒップスタイルダイニング株式会社) 設立 代表取締役 (現任)				
		2017年 5 月 ヒップオートリース株式会社設立 代表取締 役				
		2017年 9 月 株式会社 ai&ai (現 ヒップスタイル東日本 株式会社) 取締役 (現任)				
		2018年 10 月 ヒップスタイルホールディングス株式会社設 立 代表取締役 (現任)				
		2021年 6 月 株式会社幌北樋口運輸 取締役 (現任)				
		2021年 7 月 三協運輸有限会社 取締役				
		2023年 2 月 ヒップオートリース株式会社 取締役 (現任)				
(取締役候補者とした理由) 平田恭平氏は、物流事業を営む企業の創業者かつ代表取締役であり、配送及びラストワンマイルサービスの専門的知見を有しており、当社のフルフィルメント事業及び新規事業に対する的確な助言及び経営判断をしていただくことが期待でき、当社の取締役としての職務を適切に遂行いただけると判断したものです。						
4	新任 はな しま しん べい 花 島 晋 平 1991 年 5 月 8 日	2012年 4 月 (株) アーツ&カルチャーマネジメント 入社	一株			
		2015年 4 月 (株)京王興産 入社				
		2021年 3 月 BM Investment (株)設立 代表取締役 (現任)				
		2022年 3 月 (株)CANVAS 設立 代表取締役 (現任)				
		2023年 5 月 生成 AI 活用普及協会 理事				
		2023年 10 月 株式会社 Gate keeper 設立 代表取締役 (現 任)				
		2024年 2 月 情報経営イノベーション専門職大学客員准教 授				
		2025年 1 月 株式会社 Sales Rep 設立 代表取締役 (現任)				
		(取締役候補者とした理由) 花島晋平氏は、AI 及びデータセンター事業に専門的知見を有しており、当社のフルフィルメント事業及び新規事業に対する的確な助言及び経営判断をしていただくことが期待でき、当社の取締役としての職務を適切に遂行いただけると判断したものです。				

監査等委員である取締役候補者２名

候補者 番 号	氏 名 生年月日	略 歴、当 社 に お け る 地 位 及 び 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所 有 す る 当 社 の 株 式 数
1	新任 あきもと ゆきひろ 秋 元 征 紘 1944 年 9 月 9 日生	1970年 4 月 日本精工株式会社 入社 1980年 1 月 日本ケンタッキーフライドチキン株式会社 入社 1987年 2 月 日本ペプシコーラ社株式会社 取締役副社 長 1988年 12 月 日本ケンタッキーフライドチキン株式会社 常務取締役 1993年 10 月 株式会社ナイキジャパン 代表取締役社長 1995年 9 月 グラン株式会社 代表取締役社長 2006年 5 月 ワイ・エイ・パートナーズ株式会社代表取 締役（現任） 2006年 11 月 レナ・ジャポン・インスティテュート株式 会社社外取締役（現任） 2017年 6 月 当社 社外取締役（現任） 2021年 8 月 株式会社ウェザーニューズ 社外取締役 （現任）	一株
（取締役候補者とした理由） 秋元征紘氏は、グローバル企業の経営者としての豊富な経験と高い見識・能力を有しており、2017 年 6 月か ら社外取締役として当社の経営を適切に監督いただいております。当社の経営全般の監督とアドバイスを行 っていたいただいたご経験から、客観的な立場で取締役の職務の執行を監査・監督いただけるものと期待し、監 査等委員である取締役として適任であると判断したものです。			
2	新任 ゆう き あき ひろ 行 木 明 宏 1966 年 10 月 7 日生	1989年 4 月 株式会社千葉銀行 入行 2019年 8 月 株式会社サンライズ 代表取締役（現任） 2019年 9 月 株式会社スカラ 社外取締役 2022年 5 月 株式会社エスポア 監査役 2023年 5 月 株式会社エスポア 取締役（現任）	一株
（取締役候補者とした理由） 行木明宏氏は、上場会社の監査役及び社外取締役として豊富な経験を有し、銀行支店長として金融及び資 金調達に関する十分な見識を有しております。それらの経験を活かして、当社の経営に対して的確な助言を いただき、客観的な立場で取締役の職務の執行を監査・監督いただけるものと期待し、監査等委員である取 締役として適任であると判断したものです。			

2025年4月23日

〒101-0021

東京都千代田区外神田三丁目11番11号

株式会社イー・ロジット

代表取締役 児玉 和宏 様

東京都中央区

株主 角井 亮一

株主提案書及び株主名簿閲覧謄写請求書

第1 株主提案権の行使

私は、株式会社イー・ロジット（以下「当社」といいます。）の株式を6か月以上前より引き続き100分の1以上の議決権を保有する株主として、2025年6月27日開催予定の当社第26回定時株主総会（以下「本件株主総会」といいます。）について、会社法第303条第2項に基づき、以下2に記載する議題を本件株主総会の目的とし、同法第305条第1項、第325条の3第1項第2号、第325条の4第4項及び会社法施行規則第93条に基づき、以下3に記載する議案要領及び提案理由について電子提供措置をとることを請求します。

1 株主提案権の行使に至る経緯

(1)2024年8月19日付けの新株及び新株予約権発行以後の当社の体制

当社は、2024年3月末時点において債務超過となり、同年6月28日付けで「上場維持基準への適合（流通株式時価総額）及び上場維持基準の適合に向けた計画（純資産の額）（改善期間入り）について」を開示しましたが、その後、2025年2月13日付けの開示のとおり、固定費の削減、売上総利益の向上及び収益性の向上に取り組み、事業面で着実に改善しております。

一方、財務基盤の安定化にも努め、その一環として、2024年8月19日、豊田Holdings株式会社（以下「豊田H」といいます。）及びG FUTURE FUND1号投資事業有限責任組合（以下「GFF」といいます。）を引受人として、新株及び新株予約権（以下「本件新株予約権」といいます。）を発行しました。

本件新株予約権の行使価額は180円であり、当時の直近1か月の時価平均（360円）と比較して著しく低い行使価額であったことから、当社としては、本件新株予約権が順調に行使され、合計12億7000万円の資金調達に早期に完了することを想定していました。

そのため、当社は、本件新株予約権の行使に先立ち、GFFの98%の出資者であるジーエフホールディングス株式会社（以下「ジーエフ」といいます。）から児玉和宏代表取締役（以下「児玉代表取締役」といいます。）及び竹内正弘執行役員（以下「竹内執行役員」といいます。）を受け入れました。

また、豊田Hから、古閑常務取締役（以下「古閑取締役」といいます。）、そして豊田浩之氏（以下「豊田氏」といいます。）を最高顧問として受け入れ、谷辻昌也取締役（以下「谷辻取締役」といいます。）が豊田Hの執行役員を兼任するに至りました。

なお、GFFからはジーエフの子会社の代表取締役を務める篠崎幸男氏（以下「篠崎氏」といいます。）が、豊田Hから豊田氏が、取締役会及び重要会議にオブザーバーとして参加し、特に篠崎氏は児玉代表取締役の意向により当社の資金調達の方針に関して影響を与えようとしていました。

(2)本件新株予約権の行使が進まなかった経緯

ところが、GFFは、Evo Fund（以下「Evo」といいます。）と共同して他の上場企業に出資しているところ、児玉代表取締役及び篠崎氏の意向のもと、Evoを引受先とする資金調達（著しく低い行使価額で、大規模な希釈化を伴う新株予約権の発行等が想定されます。）に拘泥し、当社に対してEvoと共同してGFFも同条件の新株予約権を引き受け、GFFの議決権を増加させるとともに他の株主の議決権の希釈化を図ることを画策しており、それ故に本件新株予約権を行使しようとしませんでした。GFFは、当社が資金繰りに困窮した際にEvoと共同して上記条件の新株予約権の発行を提案しようとしており、本件新株予約権が行使され当社の資金繰りが良化してしまうと、このような提案ができなくなることから、現在に至るまで本件新株予約権を行使しておりません。なお、児玉代表取締役は、GFFの98%の出資者がジーエフであるに

もかわらず、「我々はファンドで人のお金を預かっており、180 円という値段で行使するために資金を拠出することはその人たちを騙すことになる。」などと発言しておりました。

また、豊田 H は、そもそも自己資金に乏しかったことから、30 万株分を除いて、本件新株予約権の行使は一向に進みませんでした。なお、豊田 H は 2024 年 6 月 25 日付けで当社に対して 5 億円の借入枠を設定しておりましたが、同借入枠も有効に活用されておられません。

(3) 代表取締役の解職

私は、GFF 及び豊田 H に対して、本件新株予約権の行使を求めましたが、児玉代表取締役、篠崎氏及び古閑取締役からは、「代表取締役の仕事は資金調達だ。角井さんの持っている株式を担保にして金融機関から借入れをしてでも資金を用意しろ。」などと言われるばかりでした。私は、当社の資金繰りのため、当社株式を担保に金融機関から借入れをして当社に貸し付けをする準備をしましたが、2025 年 2 月 12 日、突然、当社の資金調達が進まない責任が私にあるとして、取締役会で動議が出され、私は代表取締役を解職されました。

私は、この解職に不服はありましたが、児玉代表取締役が私に代わり代表取締役に就任したことで、「代表取締役の仕事は資金調達だ。」と発言していた児玉代表取締役のもとで資金調達が行われるものと信頼しておりましたが、その後も、本件新株予約権は行使されず、資金調達に向けた動きもありませんでした。

私は、このような状況に鑑み、児玉代表取締役に対して、本件新株予約権の譲渡を受けて行使することを検討して下さった事業パートナーを紹介しましたが、児玉代表取締役は、Evo による資金調達を行うので他からの資金調達は必要ない旨を述べて、当該事業パートナーからの申出を拒絶しました。この際、私が児玉代表取締役に対して Evo による資金調達に拘泥する理由を尋ねたところ、児玉代表取締役からは「商売やからな。」との発言がありました。

(4) 豊田氏、古閑取締役及び谷辻取締役による豊田 H の本件新株予約権の譲渡に関するトラブル

一方、豊田 H は、2025 年 2 月下旬から、自らの資金繰りにも窮していたこともあり、本件新株予約権を第三者に譲渡することを検討していましたが、本件新株予約権の行使が進むと自らの計画上都合が悪くなる GFF の篠崎氏が古閑取締役に対して当該譲渡が犯罪に当たるかのような法的根拠のない発言をするなどして、本件新株予約権の譲渡を阻止していました。

このような中、3 月 6 日、古閑取締役が取締役会において、ヒップスタイルホールディングス株式会社（以下「ヒップ」といいます。）の代表取締役である平田恭平氏（以下「平田氏」といいます。）のほか 3 社に本件新株予約権を譲渡し、行使してもらうことで合計 8 億 2000 万円を調達する旨を報告し、実際に、3 月 10 日には、平田氏の資金により本件新株予約権のうち 1 億 1000 万円分が行使されました。この際、豊田氏及び古閑取締役は、平田氏に対して、平田氏のほかに上記 3 社への本件新株予約権の譲渡及び合計 7 億 1000 万円の行使による資金調達が決定していること、GFF の画策する Evo からの資金調達は実施させないことなどを条件として伝えていました。

しかし、平田氏に資金を拠出させたにもかかわらず、豊田氏、古閑取締役及び谷辻取締役は、平田氏への株式の口座移管を不当に拒絶するというトラブルを起こしており、同取締役らの行為により当社の信用まで毀損させています。

(5) 竹内執行役員、篠崎氏及び古閑取締役による合計 7 億 1000 万円の資金調達の妨害

また、GFF 及びジーエフは、3 月 17 日、竹内執行役員を通じて、古閑取締役に対して、豊田 H の本件新株予約権の譲渡の話が上記 3 社に断られ合計 7 億 1000 万円の資金調達が頓挫したように虚偽の報告をして Evo からの資金調達に賛成してほしい、Evo の新株予約権を平田氏に渡すので平田氏の承諾を取り付けてほしい、篠崎氏から平田氏にその説明をさせてほしいなどと述べました。これを受けて、古閑取締役は、平田氏への説明に関しては断ったものの、竹内執行役員の要求に応じて、3 月 19 日開催の取締役会において、既に決定していた豊田 H の本件新株予約権の譲渡の話がなくなったと虚偽の報告をするに至りました。これらの竹内執行役員（竹内執行役員は長年ジーエフの従業員であり、古閑取締役の話によれば、竹内執行役員の発言は児玉代表取締役及び篠崎氏の影響に基づくものです。）、篠崎氏及び古閑取締役の行為により、当社において想定されていた合計 7 億 1000 万円の資金調達が消失するに至りました。

(6) 古閑取締役及び谷辻取締役による業務提携及び資金調達の妨害

豊田 H は当社株式を担保に有限会社フクジュコーポレーション（以下「フクジュ」といいます。）から金

金を借り入れ、返済期限が経過したことにより担保実行され、その結果として、当社株式を失い、本日時点で当社株主としての立場にはありません。

この点について、古閑取締役及び谷辻取締役は、4月4日開催の取締役会において、豊田Hの資金繰りの問題を棚に上げて、担保実行されたのはフクジュの紹介者のせいであるなどと責任転嫁し、当該紹介者に紹介された事業者は一律に信用に値しないなどと述べ、豊田Hが3月18日付けで本件新株予約権を譲渡した譲渡先や業務提携候補先に対しても偏見や風評に基づく根拠のない発言を繰り返し、当社の資金調達や業務提携の可能性を不当に妨害しています。

(7) 不当な第三者委員会の設置の強行

さらに、4月4日の取締役会においては、豊田氏、古閑取締役及び谷辻取締役が豊田Hの本件新株予約権の譲渡に関し平田氏への口座移管を妨害してトラブルになったことがインターネット上の記事に掲載されたことを受けて、谷辻取締役及び竹内執行役員が、当該記事に関して（豊田Hの問題であるにもかかわらず）当社の情報漏洩の発生元を調査する、あるいは、古閑取締役や私が当社において秘密保持契約を締結しているヒップに対して情報を開示したことをもってこれが情報漏洩に当たるなどと意味不明なことを主張しました。これを受けて、小野田博文監査等委員が、取締役会の決議が全くされておらず、第三者委員会の設置の是非、調査委員の人選、調査対象及び報酬額の議論も全くされていないまま、秘密裡に独断専行で第三者委員会の調査委員を選定し、数千万円の費用がかかったとしても実施すべきであるなどと主張し、外部弁護士に対して取締役会の決議を経ていると虚偽の情報を告知して第三者委員会の設置を不当に強行しようとするに至りました。

(8) 正常に機能しない取締役会

私は、4月4日開催の取締役会を含めて、直近の複数回の取締役会において、本件新株予約権を行使する意向のないGFF及び豊田Hから、取得条項に基づき、本件新株予約権を当社で取得することや、豊田Hが3月18日付けで本件新株予約権を譲渡した譲渡先からの資金調達に関して取締役会で議題として上程しています。

ところが、いずれの取締役会においてもこれらの議題に関する決議が先延ばしにされ、4月4日の取締役会においては、直前に児玉代表取締役がこれらの議題だけ白紙にするよう竹内執行役員に指示をするなどしており、資金調達に関する議論が意図的に遅延されています。

さらに、児玉代表取締役、古閑取締役及び谷辻取締役は、本件新株予約権には取得条項が設定されておりその取得は当社の権利であるにもかかわらず、本件新株予約権はGFF及び豊田Hの権利であり、譲渡先候補者の調査が完了するまでは当社による取得は議論すべきではないなどと、当社による本件新株予約権の取得と取得後の譲渡の議論を混同させて、当社が本件新株予約権を取得することを妨害し、機動的な資金調達を阻害しています。加えて、谷辻取締役、竹内執行役員及び小野田監査等委員は、喫緊の課題である資金調達の議論を蔑ろにした上で、前述した豊田Hの引き起こした本件新株予約権のトラブルに関する記事の件や、数千万円の費用をかけても前述した不当な第三者委員会の設置を取締役会決議を経ずに強行すべきであるとしており、当社取締役会は正常に機能していない状況です。

(9) 出社禁止等根拠のない妨害工作

私は、このような常軌を逸した取締役会の運営に疑問を持ち、資金調達に関する議論を行おうと努めてきましたが、本件新株予約権が行使され資金調達が進むとGFFとしては都合が悪くなるためか、児玉代表取締役は、私に対して出社禁止等根拠のない妨害工作を複数回行っており、谷辻取締役及び竹内執行役員もこれに同調しています。

このような経緯より、私は、このままでは当社の正常な資金調達が妨害され続け、株主の利益に著しく反する事態が生じてしまうと考え、やむなく、株主提案に至りました。

2 株主総会の目的とする事項

- (1) 取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名選任の件
- (2) 監査等委員である取締役2名選任の件

3 議案の要領及び提案の理由

(1)取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名選任の件

ア 議案の要領

当社の取締役として、以下の4名の候補者を選任することをお諮りするものです。

1. 角井 亮一（かくい りょういち）（現任）

（1968年10月25日生）

〔略歴及び重要な兼職の状況〕

1994年4月 株式会社船井総合研究所 入社

1998年3月 光輝物流株式会社 入社

2000年2月 当社設立 代表取締役社長

2005年9月 日本物流学会理事（現任）

2022年5月 当社代表取締役社長 CEO

2023年10月 当社取締役会長

2024年7月 当社代表取締役会長

2025年2月 当社取締役（現任）

〔所有する当社の株式の数〕

428,400株

2. 池田 忠史（いけだ ただふみ）（新任）

（1969年8月14日生）

〔略歴及び重要な兼職の状況〕

1992年4月 伊藤忠商事株式会社 産業機械本部

1997年4月 ITOCHU INTERNATIONAL INC.

2000年10月 株式会社日本総合研究所 研究事業本部企業革新クラスター長

2006年2月 株式会社ZOZO（現株式会社スタートトゥデイ） 取締役 CFO 経営管理本部長

2009年8月 株式会社マーキュリー 取締役コーポレート本部長

2011年6月 株式会社コルジス 社外取締役

2017年4月 株式会社オムニスタイル 代表取締役

2024年9月 当社常務執行役員（現任）

〔所有する当社の株式の数〕

0株

3. 平田 恭平（ひらた きょうへい）（新任）

（1988年8月16日生）

〔略歴及び重要な兼職の状況〕

2007年4月 ヤマトホームコンビニエンス株式会社 入社

2010年 ヤマト運輸株式会社 入社

2013年12月 ヒップスタイル株式会社設立 代表取締役（現任）

2016年1月 ヒップスタイルロジスティックス株式会社（現 ヒップスタイルダイニング株式会社）設立
代表取締役（現任）

2017年5月 ヒップオートリース株式会社設立 代表取締役

2017年9月 株式会社ai&ai（現 ヒップスタイル東日本株式会社） 取締役（現任）

2018年10月 ヒップスタイルホールディングス株式会社設立 代表取締役（現任）

2021年6月 株式会社幌北樋口運輸 取締役（現任）

2021年7月 三協運輸有限会社 取締役

2023年2月 ヒップオートリース株式会社 取締役（現任）

〔所有する当社の株式の数〕

611,200株

4. 花島 晋平（はなしま しんぺい）（新任）

（1991年5月8日生）

[略歴及び重要な兼職の状況]

2012 年 4 月 株式会社アーツ&カルチャーマネジメント社 入社
2015 年 4 月 株式会社京王興産 入社
2021 年 3 月 BM Investment 株式会社設立 代表取締役（現任）
2022 年 3 月 株式会社 CANVAS 設立 代表取締役（現任）
2023 年 5 月 生成 AI 活用普及協会 理事
2023 年 10 月 株式会社 Gate keeper 設立 代表取締役（現任）
2024 年 2 月 情報経営イノベーション専門職大学客員准教授
2025 年 1 月 株式会社 Sales Rep 設立 代表取締役（現任）

[所有する当社の株式の数]

0 株

イ 提案の理由

当社は事業面において収益改善が進んでおりますが財務基盤の安定化に向けた資金調達が喫緊の課題であります。現経営陣（私と秋元取締役を除く 3 名）は所属・関与する組織が当社株主であり、特定株主の意向を受けた既存株式価値を棄損するおそれのある資金調達方法に拘泥しており、当社の資金調達に関する柔軟な意思決定を阻害しております。また、資金調達に関する議論を妨害するため、特定の役員に対する法的根拠のない出社禁止命令や不当な第三者委員会の設置の画策、役員間での談合等が行われており、現経営陣のもとでは正常な取締役会の運営ができません。さらに、機動的かつ柔軟な資金調達の検討に加えて、事業面での収益力の更なる改善及び新規事業の立案を円滑に進めるため、専門的知見に優れた人材による経営判断を行うため、上記の取締役候補者 4 名の選任をお諮りするものです。

私こと角井亮一は、当社の創業者かつ現任取締役であり、当社のフルフィルメント事業に豊富な経験を有しており、当社の取締役としての職務を適切に遂行できるものと思料します。

池田忠史氏は、当社の現任常務執行役員であり、当社のフルフィルメント事業に精通しているほか、上場企業の CFO を務めるなど豊富な経験を有していることから、当社の取締役としての職務を適切に遂行いただけると判断したものです。

平田恭平氏は、物流事業を営む企業の創業者かつ代表取締役であり、配送及びラストワンマイルサービスの専門的知見を有しており、当社のフルフィルメント事業及び新規事業に対する的確な助言及び経営判断をしていただくことが期待でき、当社の取締役としての職務を適切に遂行いただけると判断したものです。

花島晋平氏は、AI 及びデータセンター事業に専門的知見を有しており、当社のフルフィルメント事業及び新規事業に対する的確な助言及び経営判断をしていただくことが期待でき、当社の取締役としての職務を適切に遂行いただけると判断したものです。

(2) 監査等委員である取締役 2 名の選任

ア 議案の要領

当社の監査等委員である取締役として、以下の 2 名の候補者を選任することをお諮りするものです。

1. 秋元 征紘（あきもと ゆきひろ）（新任）

（1944 年 9 月 9 日生）

[略歴及び重要な兼職の状況]

1970 年 4 月 日本精工株式会社 入社
1980 年 1 月 日本ケンタッキーフライドチキン株式会社 入社
1987 年 2 月 日本ペプシコーラ社株式会社 取締役副社長
1988 年 12 月 日本ケンタッキーフライドチキン株式会社 常務取締役
1993 年 10 月 株式会社ナイキジャパン 代表取締役社長
1995 年 9 月 グラン株式会社 代表取締役社長
2006 年 5 月 ワイ・エイ・パートナーズ株式会社代表取締役（現任）
2006 年 11 月 レナ・ジャポン・インスティテュート株式会社社外取締役（現任）
2017 年 6 月 当社 社外取締役（現任）

2021 年 8 月 株式会社ウェザーニューズ 社外取締役（現任）

[所有する当社の株式の数]

0 株

2. 行木 明宏（ゆうき あきひろ）（新任）

（1966 年 10 月 7 日生）

[略歴及び重要な兼職の状況]

1989 年 4 月 株式会社千葉銀行 入行

2019 年 8 月 株式会社サンライズ 代表取締役（現任）

2019 年 9 月 株式会社スカラ 社外取締役

2022 年 5 月 株式会社エスポア 監査役

2023 年 5 月 株式会社エスポア 取締役（現任）

[所有する当社の株式の数]

0 株

イ 提案の理由

当社は事業面において収益改善が進んでおりますが財務基盤の安定化に向けた資金調達が喫緊の課題がありますが、現経営陣（私と秋元取締役を除く 3 名）は所属・関与する組織が当社株主であり、特定株主の意向を受けた既存株式価値を棄損するおそれのある資金調達方法に拘泥しており、当社の資金調達に関する柔軟な意思決定を阻害しております。また、資金調達に関する議論を妨害するため、特定の役員に対する法的根拠のない出社禁止命令や不当な第三者委員会の設置の画策、役員間での談合等が行われており、現経営陣のもとでは正常な取締役会の運営ができません。取締役に対して適切な監督をしていただく上で、現行の監査等委員の芹沢俊太郎氏及び淵邊善彦氏に加えて、専門的知見に優れた監査等委員として上記の候補者 2 名の選任をお諮りするものです。

秋元征紘氏は、グローバル企業の経営者としての豊富な経験と高い見識・能力を有しており、2017 年 6 月から社外取締役として当社の経営を適切に監督いただいております。当社の経営全般の監督とアドバイスを行っていただいたご経験から、客観的な立場で取締役の職務の執行を監査・監督いただけるものと期待し、監査等委員である取締役として適任であると判断したものです。

行木明宏氏は、上場会社の監査役及び社外取締役として豊富な経験を有し、銀行支店長として金融及び資金調達に関する十分な見識を有しております。それらの経験を活かして、当社の経営に対して的確な助言をいただき、客観的な立場で取締役の職務の執行を監査・監督いただけるものと期待し、監査等委員である取締役として適任であると判断したものです。

第 2 株主名簿閲覧謄写請求権の行使

私は、当社の株主であるところ、当社第 26 回定時株主総会において、私の上記第 2 及び第 3 記載の株主提案議案にご賛同くださる株主を募るため、会社法第 125 条第 2 項に基づき、本書面をもって、当社に対して、2025 年 3 月 31 日現在の全株主が記載された株主名簿の閲覧及び謄写を請求します。つきましては、速やかに、同株主名簿の写し・データを送付・送信していただくようお願いします。

以上